

高大接続システム改革会議(10分)

04/23/2015 @文部科学省(東京)

九州大学が取り組んでいる多様な入試方法



丸野 俊一

(九州大学理事・副学長)



2015年度(平成27年度) 入学者選抜

一般入試
センター試験＋個別学力検査

前期日程
全11学部 2,042人

79.9%

後期日程
教育、医、芸工を除く
8学部 318人

12.5%

入学定員
2,555人

=====
11学部
＋
21世紀
プログラム

AO入試

AO入試Ⅰ
[センター試験を課さない]
教育、
21世紀プログラム
36人

7.6%

AO入試Ⅱ
[センター試験を課す]
法、理(全学科)、医・保健、
歯、芸工(全学科)、農
159人

帰国子女入試(募集人員若干名)

私費外国人留学生入試(4月入学、募集人員若干名)
全部局で185名の志願者

私費外国人留学生国際コース入試

(10月入学、募集人員若干名)

工(17カ国から61名の志願者で、20名程度の合格)

農(11カ国から27名の志願者で、10名程度の合格)

国費、政府派遣等外国人留学生

九州大学AO入試 2015年度AO入試

文学部		
教育学部 ★		10
法学部		10
経済学部		
理学部	物理	10
	化学	15
	地球惑星	8
	数学	8
	生物	5
医学部	医学	
	生命科学	
	看護	9
	保健	放射線 6
		検査 6

21世紀プログラム



26

歯学部		8
薬学部	創薬科学	
	臨床薬学	
工学部		
芸術工学部	環境設計	8
	工業設計	15
	画像設計	18
	音響設計	5
	芸術情報設計	8
農学部		20

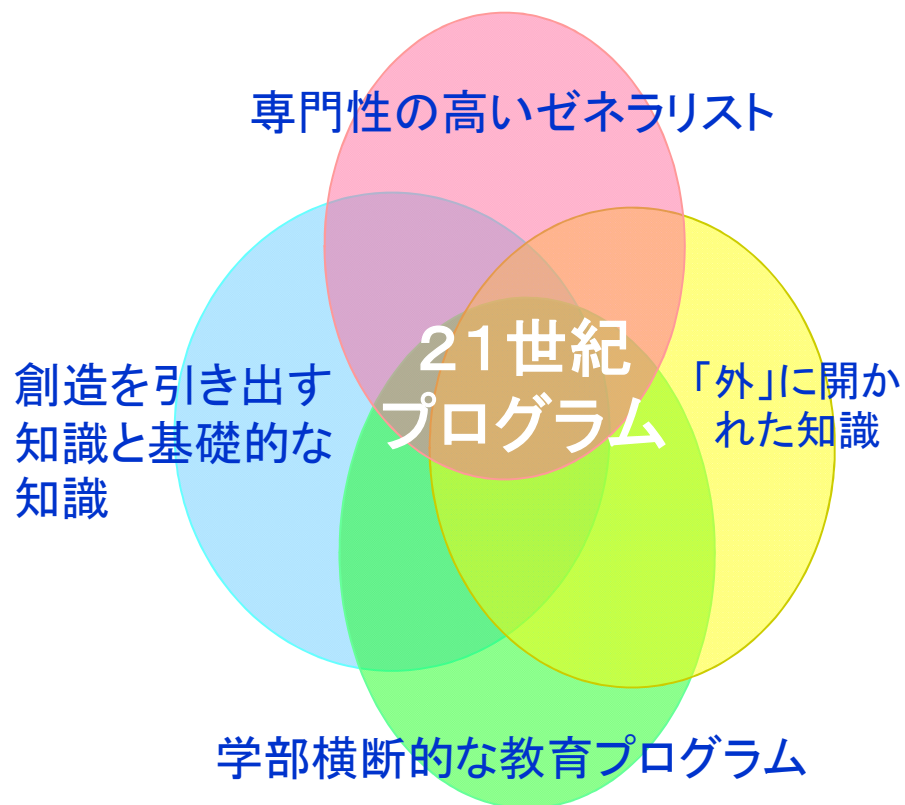
7+1学部 18募集区分
総募集人員 195名

定員の
7.6%

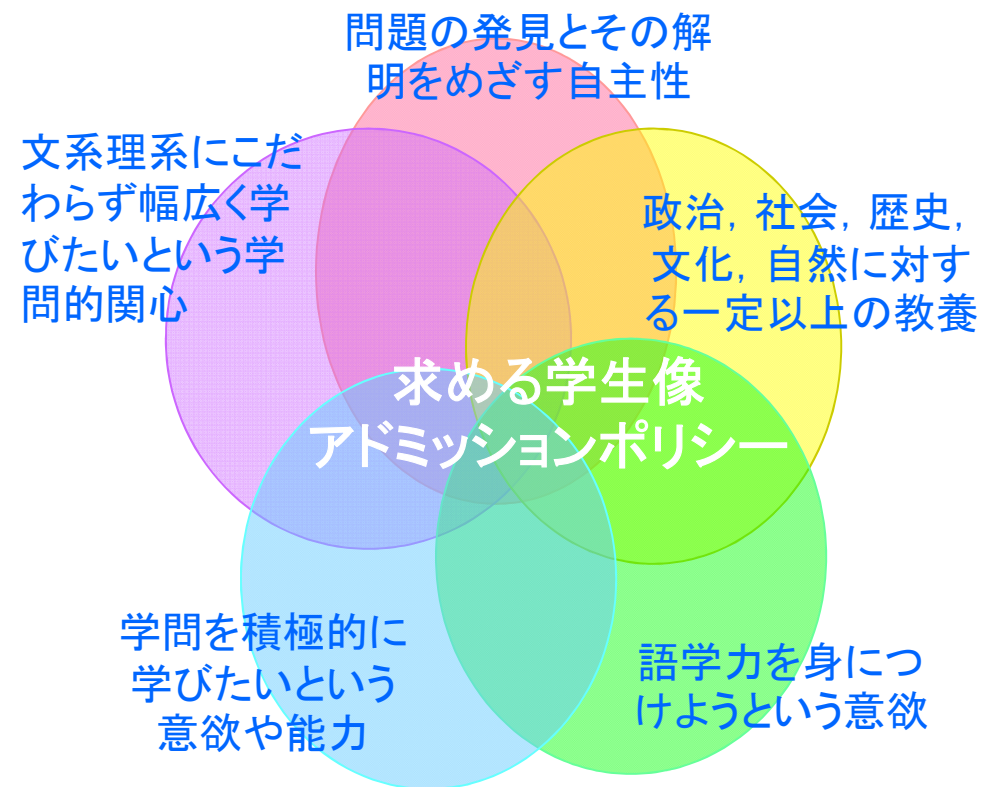
★: センター試験を課さない

The 21st Century Program 理念と求める学生像

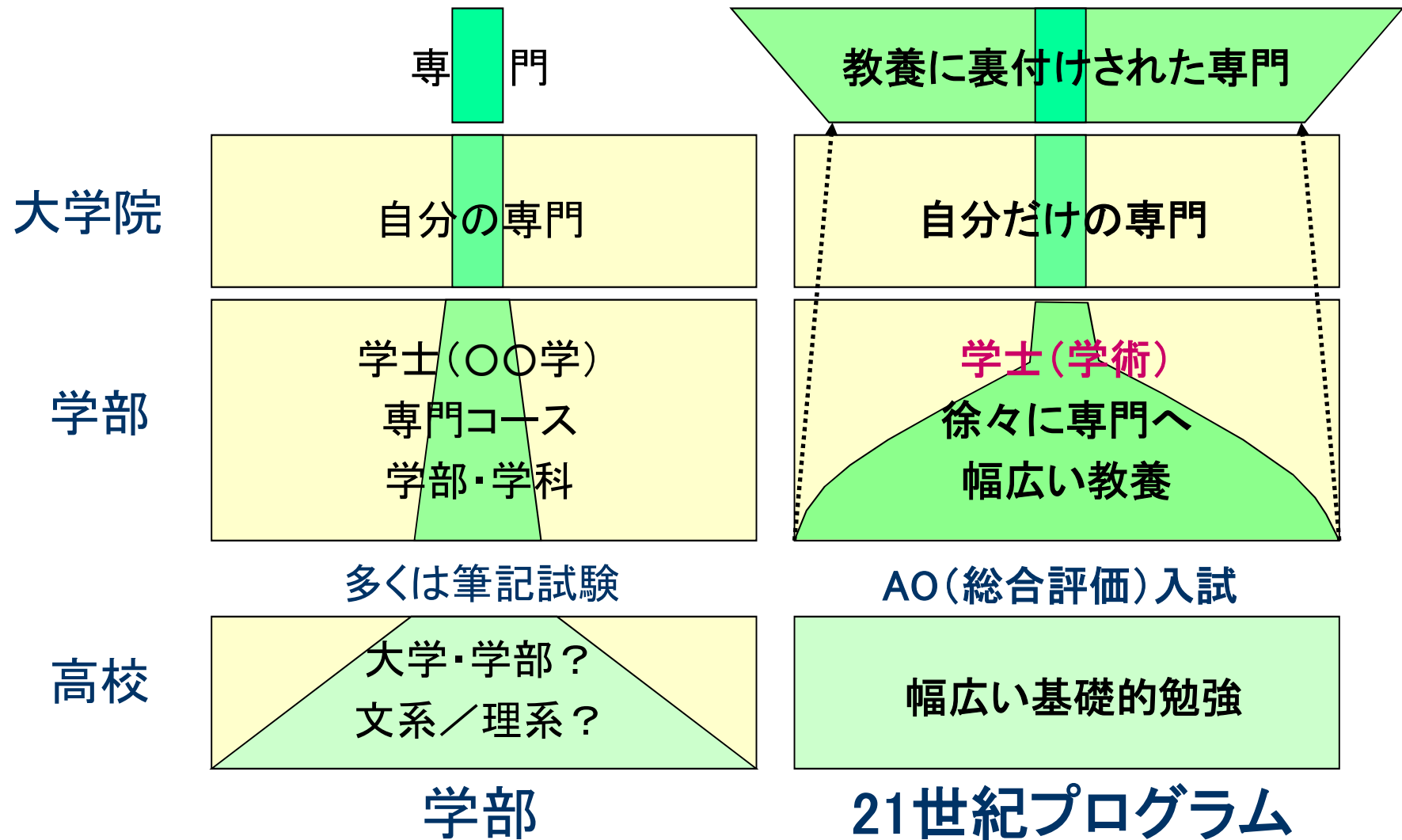
理念



求める学生像



21世紀プログラム 専門を決める



The 21st Century Program 課程現況

	入学期	募集	合格	卒業者	うち大学院進学者
卒業	1期	18	20 (5)	16	11
	2期		22 (6)	25	12
	3期	21	19 (5)	15	9
	4期	26	25 (5)	20	9
	5期		30 (12)	33	13
	6期		27 (7)	28	7
	7期		27 (9)	19	9
	8期		27 (10)	27	8
	9期		28 (7)	30	11
	10期		27 (6)	24	4
	11期		25 (8)	24	4
在学	12期		28 (10)		
	13期		25 (9)		
	14期		25 (5)		
	15期		25 (7)		
総計			380 (111)	261	97
在学生数		103 (31)	()は男子で内数		(内訳) 本学大学院62名 他大学院30名 外国大学院5名

年度	入学者	転課程学部	交換留学	語学研修等
2001	20 (5)	1 (0)		
2002	22 (6)	2 (1)	7	
2003	19 (5)	0 (0)	8	20
2004	25 (5)	1 (1)	5	8
2005	30 (12)	1 (0)	2	4
2006	26 (7)	2 (1)	10	5
2007	26 (8)	2 (1)	10	2
2008	27 (10)	2 (1)	6	4
2009	27 (7)	1 (0)	9	4
2010	27 (6)	1 (0)	10	6
2011	25 (8)	0 (0)	7	8
2012	28 (10)	0 (0)	6	17
2013	25 (9)	1 (1)	13	10
2014	25 (5)	0 (0)	9	18
2015	24 (7)	0 (0)		
	376 (110)	14 (6)	102	106

The 21st Century Program 選抜の流れ

(日程は2015年度のもの)

願書受付	9月下旬	9/22(月)~26(金)
	調査書, 志望理由書, 活動歴報告書	
第1次選抜	10月中旬 書類審査	10/17(金)頃 1次合格発表
第2次選抜	11月上旬	
第1日目	講義・レポート (人文系、社会系、自然系の3テーマ)	11/1(土)
第2日目	グループ討論, 小論文, 個人面接	11/2(日)
合格発表	11月下旬	11/25(火) 2次合格発表

合格発表から入学までの期間

21世紀プログラム事前学習課題

【課題1】数学Ⅲ、Bの本文及び例・例題を図表も含めノートに記入し提出

【課題2】英語の「リーディング」の教科書の各章の内容を200字以内の日本語または100語以内の英語で要約し、提出。

また、英語検定試験(英検またはTOEFL)受験の準備。

第1次選抜

◆ 出願時提出資料

◆ 志望理由書(2面)

- 志望する理由、自己の適性や抱負

◆ 調査書等(内申書)

◆ 活動歴報告書(2面): 中学からの活動を記載可

- 各種活動、表彰、資格等

◆ 書類審査

◆ 「AP」や「求める学生像」との合致度合を評価

- 理念の理解度等

◆ 試験場施設の関係から3倍程度に絞る (2015年度の例では73名。約2.8倍)

第2次選抜



第1日目(土曜日)

9:30-11:30

講義1・レポート1 (120分)

12:30-14:30

講義2・レポート2 (120分)

15:00-17:00

講義3・レポート3 (120分)

講義: 人文系・社会系・自然系の3テーマを約50分受講し、その後約70分でレポートにまとめる
(レポート審査は、1講義を3人で審査)

講義や資料に
英語を含むことがある

第2日目(日曜日)

論題は当日朝に提示(“予習”を避けるため)

9:00-11:30

グループ討論 (150分)

12:30-17:00

小論文 (270分) 個人面接

5グループ(1グループ15名程度)に分かれ、3つの講義から2つを選んで討論
(グループ討論は1グループを3人で審査)

【小論文】

3つの講義のいずれかに関連するテーマを設定して作成。随時別室で休憩可

【個人面接】

15分/人(個人面接は1グループ3人の面接官で審査)

年度	題目
H23 (2011)	1 日本における死因究明制度
	2 おとぎ話とジェンダー
	3 学ぶことと働くこと
H24 (2012)	1 放射線と健康の科学
	2 歴史 学問と教科の間
	3 民主主義の根底にあるもの
H25 (2013)	1 「邪馬台国」と考古学 ―通説と考古学の間―
	2 独裁体制はいかに維持されるのか
	3 The Wonder of Water (水の不思議)
H26 (2014)	1 心は物質に還元できるか？
	2 世界のイノベーション構造の変化 ―「リバー スイノベーション」、「イノベーションのジレン マ」―
	3 生物の自己複製 ―DNA複製からiPS細胞の 作成まで―
H27 (2015)	1 古語は辺境に残る？ ―言語史研究の方法―
	2 里地・里山の保全と農山村の持続性 ～人 口減少社会と集中豪雨災害～
	3 身の回りの確率論 ～確率を使って～

← 直近5年分

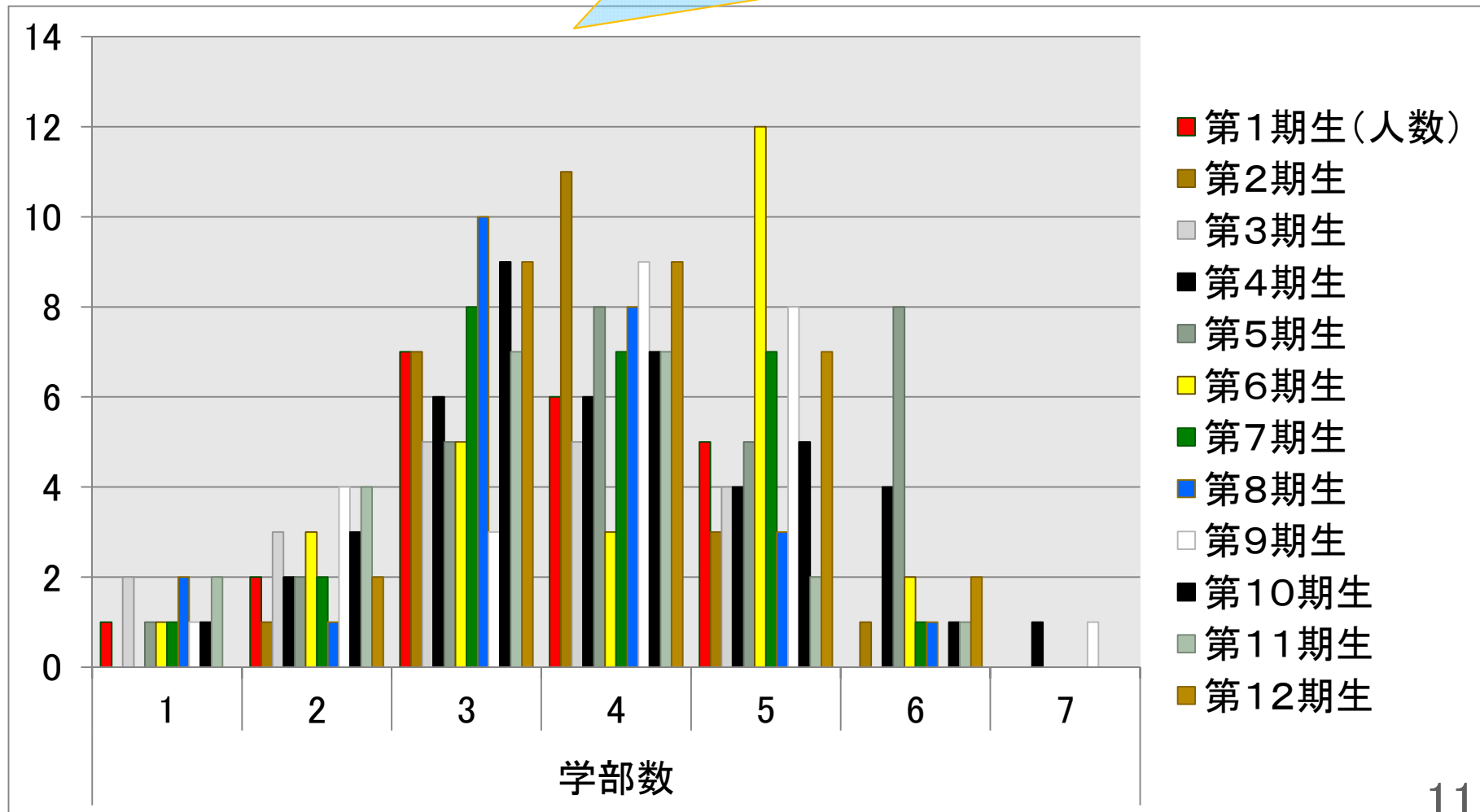
入学者の受験時の声

- ☞ 楽しく受験することができてよかった
- ☞ いろんな方がいてとても楽しかった
- ☞ 心底惚れ込みました。絶対に来たい。
- ☞ 大学の講義を聴けただけでも、
受けた甲斐があった...
- ☞ 何の話があるのか興味津々だった
- ☞ もらった振り子の重りの5円玉は
合格のお守りに...



単位取得学部数

1期生=3.57, 2期生=3.83, 3期生=3.32, 4期生=4.22,
5期生=4.31, 6期生=4.08, 7期生=3.77, 8期生=3.48,
9期生=3.88, 10期生=3.58, 11期生=3.26, 12期生=3.93



2015年度 21世紀プログラム修了生卒論テーマ

卒論テーマ	卒業研究指導部局名
『ジキル博士とハイド氏の奇妙な事件』における善と悪の分離の不可能性	人文科学研究院
J. A. D. アンクル作《ジュピターとテティス》についての一考察	人文科学研究院
道徳判断は行為の動機となるか	人文科学研究院
デジタルネイティブ論における世代論と情報通信機器への親和性	基幹教育院
農山村へのIターン者の暮らしと選択理由	農学研究院
観光地における〈ファン登録制度〉の現状と課題	人間環境学研究院
対馬島における人的交流に関する研究	芸術工学研究院
日中韓における偏見の実態とその変容 ―学部1・2年生を対象とした多文化クラス参加者へのインタビュー調査―	留学生センター
A Teaching Method of Standard American English Pronunciation for Native Japanese Speakers	人文科学研究院
中国語の時間副詞の語法研究 ―完了や未完了を表す副詞―	人文科学研究院、言語文化研究院
ダンサーの振る舞いデータを利用したダンスチュートリアル of 自動構成手法	芸術工学研究院
顔-名前記憶課題における損失回避性の脳科学的検討	医学研究院、基幹教育院
糖探索行動における異種感覚情報の行動生理学的研究	理学研究院
ダイレトリプログラミングにおけるエリートモデルの可能性に関する研究	生体防御医学研究所
日韓領土問題 ―法的観点からの分析―	法学研究院
過疎地域の学校存続と統廃合 ―熊本県人吉球磨地域を例に―	法学研究院
ホーカーズ（屋台）文化と女性の社会進出 ―シンガポール・カランバール地区の調査より―	言語文化研究院
台湾における兩岸サービス貿易協定と学生運動	法学研究院
The Security Policy of the European Union: the case of Kosovo	法学研究院
北欧諸国とEUの関係とその展望 ―EUへの懐疑的姿勢を手がかりに―	経済学研究院、法学研究院
EU及びシェンゲン協定加盟国と移民 ―域内主要国の政治経済の影響―	経済学研究院、法学研究院
国内空港の経営効率に関する実証分析 ―空港の民間運営に向けて―	経済学研究院
ラオスにおける水力発電開発を通じた貧困削減の可能性	経済学研究院
留学修了生から見た山村留学の意味性に関する研究	人間環境学研究院

The 21st Century Program 卒業生の進路

卒業した第1期生～第11期生(261名)

トヨタ, ベネッセ, 三菱商事, 丸紅, NHK, 長崎放送, NTT西日本, 住友信託銀行, みずほインベスターズ証券, JIMOS, 南山堂, カプコン, トーヨーキッチン&リビング, 九州経済調査協会, インターネットビジネスジャパン, サンマリノ, 税理事務所(株), FBS福岡放送, かんぼ生命, ニチレイフーズ, シンプレクス・テクノロジー, 三菱重工業, 竹中工務店, アクティブハカタ(所属タレント), 日本たばこ産業, 福岡銀行, 旭硝子, 新日本製, 東京海上日動火災保険, 住友商事, 東洋化成株式会社, 三菱東京UFJ銀行, パナソニック, ジャパネットたかた, 宮崎放送, 西日本鉄道, JA 全農, バンダイ, 阪急阪神百貨店など

